**「官民による若手研究者発掘支援事業」研究開発提案書**

*＊提出書類のフォーマットは変更しないでください。*

*＊ＭＳ明朝、10.5ポイント以上。*

*＊青字・赤字の説明文は削除して提出してください。*

*＊ファイルのプロパティは削除して提出してください。*

*＊ファイル名は、【様式番号（添付資料番号）．ファイルタイトル\_所属機関名\_氏名】としてください。*

*＊全ての提出書類ファイルをまとめて圧縮し（10MB以下）、パスワードを設定してください。*

*＊Macで作成したファイルはこちらのPC環境で正しく表示されないことがあります。Windowsで正しく表示されることを確認の上、ご提出ください。*

【表紙】

*＊【表紙】は２****ページ以内****で作成してください。図表は使用しないでください。*

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発テーマ名 | ＊提案内容を的確に表す研究開発テーマ名（全て全角、40字以内。特殊文字、括弧は使用しないでください。） |
| 技術キーワード※1別紙１「技術キーワード一覧」から選択し、番号（半角数字6桁 ）で記載（各項目１つ以上） | 分類※1 | 要素技術※1 | 用途※1 |
| xxxxxx | xxxxxx | xxxxxx | xxxxxx | xxxxxx | xxxxxx | xxxxxx |
| フリーキーワード（任意） |
| ＊その他のキーワードがあれば記載（3つ以内） |
| 出口イメージ再エネ・省エネ・CO2削減※2※2 再エネの導入や省エネの促進に寄与し、CO2削減（脱炭素）に資する研究開発の場合は上記ボックスに✓を記載し、本文で内容を記載 | ＊期待される研究開発成果とその応用先（製品・サービス等）を2～3行で**簡潔に**記載＊「医薬・創薬分野、医療機器分野」を主な出口とする研究開発は対象外 |
| １．提案内容をＰＲしたい業界、ＰＲポイント | PRしたい業界 |
| ＊例：自動車業界、エネルギー業界・・・等 |
| PRポイント |
| ＊企業が分かりやすいように、ＰＲポイントを5～10行程度で**簡潔に**記載 |
| ２．研究開発の概要 | ＊研究開発の目的・目標等を含めて5～6行程度で**簡潔に**記載（図表は使用しないでください。） |
| ３．提案者の情報 | 氏名　　　：＊＊　＊＊所属機関　：○○法人○○大学　＊正式名称で記載のこと役職　　　：△△△ |

※企業との共同研究等の機会の創出のため、応募を受け付けた提案（採択に至らなかった提案を含む）について、個人情報以外の記載内容は、別途提案者の了解を得た上で原則公開とします（ＮＥＤＯウェブサイトに掲載）。秘匿したい内容は記載しないでください。提案書の提出前に、提案書の記載内容について、所属する機関の産学連携部門、連携する研究機関等に確認してください。なお、マッチング支援を効果的に進める観点から、提案者の氏名・所属等についても、別途提案者の了解を得た上で公表させていただくことがあります。

【本文】

*＊【本文】（項目１．研究開発内容～５．研究開発計画）は****６ページ以内****で作成してください。*

*＊必要に応じて図表等を挿入してください。*

*＊情報の参照先としてURL等を記載する場合は、審査者が閲覧可能であること（限定公開されているサイトでないか、URL等が間違っていないか）を十分に確認してください。*

**１．研究開発内容**

１－１．研究開発の必要性（社会、産業への効果）

　*＊提案する研究開発の成果を活用して解決を目指す社会又は産業の課題について、市場ニーズを踏まえ、可能な限りエビデンスに基づいて具体的に記載。*

１－２．研究開発の目的

*＊１－１.で記載した必要性に対し、提案する研究開発でどのような解決策を実現しようとするか、基となる研究開発の現時点での状況も含めて具体的に記載。*

*＊マッチングサポートフェーズ期間の研究開発目的について記載。*

１－３．研究開発の内容と目標

*＊１－２.で記載した目的について、提案する研究開発において達成を目指す目標を、マイルストーンを踏まえて、可能な限り定量的に記載。*

*＊マッチングサポートフェーズ期間の研究開発内容と目標について、****「２．研究開発体制」、「５．研究開発計画」と対応させて****記載。*

１－４．類似の研究開発と本研究開発の優位性（革新性・独創性・有効性など）

*＊類似の研究開発があればその状況も含め、提案する研究開発の優位性（革新性・独創性・有効性など）を記載。*

１－５．実用化に向けての課題と解決策

*＊１－３．で記載した目標を達成した上で、研究開発の成果を実用化するにあたって、予想されるリスク等（市場変動、技術変革等）も踏まえ、さらに解決が必要な技術的・産業的課題を、想定される解決策と併せて記載。*

１－６．本事業で企業との共同研究等を実施する必要性

*＊**提案者（大学等の若手研究者）が企業との共同研究等を実施する必要性と、現時点で想定する共同研究等の内容について、技術的・産業的観点から具体的に記載。*

*＊本事業は産学連携を自律的に企画立案・遂行できる人材の育成を目的の一つとしています。この目的に照らして、本事業をどのように活用したいのかを具体的に記載してください。*

*これまでに研究代表者として産学連携体制での研究開発を企画立案・遂行した経験が無く、本事業での実施を希望する場合は、その旨記載してください。*

**２．研究開発体制**

*＊マッチングサポートフェーズ期間の研究開発体制について、****「１－３．研究開発の内容と目標」、「５．研究開発計画」と対応させて****記載。*

*＊****助成金の交付先となる（若手研究者が所属する）大学等のみ****記載してください。他に研究に関わる機関がある場合は、「１．研究開発内容」の中で記述してください。*

*＊必要に応じて表・行を追加／削除してください。*

*＊各機関につき****主任研究者1名****を指定してください（提案者の所属機関においては提案者）。
主任研究者及び登録研究員の要件については公募要領４ (1) 参照。*

*＊RA（リサーチアシスタント）の雇用については公募要領９ (14) 参照。*

|  |
| --- |
| 助成先機関：○○法人○○大学 |
| 主な実施項目： A. ●●●●●●●　　　　　　　 C. ●●●●●●●●● |
| 区分 | 氏名 | 部署 | 役職 | 学位 | 年齢(2023/4/1時点） | 年齢制限の緩和要件に該当 |
| 主任研究者（提案者） | ＊＊　＊＊ | 大学院●●科 | 助教 | 博士 | \*\* | ✓ |
| 登録研究員 | ＊＊　＊＊ | ●●研究センター | 特任研究員 | 博士 | \*\* |  |
| 登録研究員 | ＊＊　＊＊ | 大学院●●科 | D2（RA） | 在学 | \*\* |  |

|  |
| --- |
| 助成先機関：国立研究開発法人○○研究所 |
| 主な実施項目： B. ●●●●●●● |
| 区分 | 氏名 | 部署 | 役職 | 学位 | 年齢(2023/4/1時点） | 年齢制限の緩和要件に該当 |
| 主任研究者（他機関共同研究者) | ＊＊　＊＊ | ○○センター | 研究員 | 博士 | \*\* | ✓ |
| 登録研究員 | ＊＊　＊＊ | ○○センター | 研究員 | 博士 | \*\* |  |

**３．研究開発予算**

*＊マッチングサポートフェーズ期間の研究開発予算について記載。*

*＊2023年度および2024年度の金額の合計は10百万円以内（間接経費・消費税込み）としてください。****2025年度については「0円」としてください。***

*（例）2023年度：7百万円、2024年度：3百万円、2025年度：0円*

*＊事業開始予定時期（2023年9月頃）を踏まえて計画して下さい。*

*＊助成金の交付金額は、研究開発実施内容等を精査した上で採択決定後に決定します。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 2023年度（2023.9-2024.3) | 2024年度（2024.4-2025.3) | 2025年度（2025.4-2025.9) |
| ＮＥＤＯに申請する助成金の額 | xx,xxx,xxx円 | xx,xxx,xxx円 | 0円 |

**４．企業との共同研究等の実施状況について**

マッチングサポートフェーズの提案にあっては、提案時点において、本提案に関する技術について、企業と共同研究等を行っていないことが前提となります（共同研究等については公募要領P.2脚注参照）。応募要件を満たすことの確認として、提案時点において企業と共同研究等を行っていない場合には、下記のボックスにチェックを入れてください。（なお、既に企業と共同研究を行っている場合には、共同研究フェーズでの提案が可能です。）

**提案時点において、本提案に関する技術について、企業との共同研究等は行っていません。**

*上記に該当する場合は✓を入れる→*

**５．研究開発計画**

*＊マッチングサポートフェーズ期間の研究開発計画について、****「１－３．研究開発の内容と目標」、「２．研究開発体制」と対応させて****記載。*

*＊２年間（３か年度）の計画について記載してください。*

*＊必要に応じて行を追加／削除してください。*

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発項目 | 事業期間（マッチングサポートフェーズ） |
| 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 |
| 4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 | 4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 | 4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 |
| 研究開発項目Ａ．●●の開発A-1. ●●の調査A-2. ●●技術の開発A-3. ●●技術の開発 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 研究開発項目Ｂ．○○の分析B-1. ○○分析の検討B-2. ○○分析技術の開発B-3. ○○の分析 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

**ステージゲート審査**

**（2025年度）**

**ステージゲート審査**

**（2024年度）**

*※ステージゲート審査の実施時期は、*

*変更の可能性があります。*

**主任研究者研究経歴書**

*＊必要に応じて行を追加／削除してください。*

*＊青字の説明文は削除して提出してください。*

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 姓 |  | 名 |  |
| フリガナ | セイ |  | メイ |  |
| 所属機関 | 　○○法人○○大学　*＊正式名称で記載のこと* |
| 部署 | 　大学院○○科 |
| 役職 | 　○○ |
| 所属機関所在地 | 　〒xxx-xxxx　○○県○○市・・・・・ |
| ＴＥＬ | 　xxxx-xx-xxxx |
| Ｅ‐ｍａｉｌ | 　\*\*\*\*\*@\*\*\*\*\*\*\*\*\* |
| e-Rad研究者番号（数字8桁） | 　xxxxxxxx |

|  |
| --- |
| 研究開発経歴（※現職含む） |
| 年 | ～ | 年 | 研究開発内容 |
| 20xx | ～ | 20xx |  |
|  | ～ |  |  |
|  | ～ |  |  |
|  | ～ |  |  |
|  | ～ |  |  |

|  |
| --- |
| 受賞歴（※年月） |
| 年 | 月 | 主催者名 | 表彰制度名称 | 受賞名称 | 受賞件名 | 備考 |
| 20xx |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 当該研究開発に関連する最近5年間の成果等（各主要なもの**10件以下**） |
| 論文 |
| 発行年 | 月 | 主な著者１ | 著者２ | 著者３ | 表題 | 論文雑誌名 | 巻（Vol.） | 号 | 備考 |
| 20xx |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 研究発表 |
| 発表年 | 月 | 主催者名 | イベント名 | 発表者 | 発表タイトル | 備考 |
| 20xx |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 特許等 |
| 出願年 | 月 | 日 | 出願番号 | 登録番号 | 発明等の名称 | 備考（特許の場合は基本特許か応用特許かを記載） |
| 20xx |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| その他 |
| 年 | 月 | タイトル | 自由記述 |
| 20xx |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

その他の研究費の応募・受入状況

競争的研究費の適正な執行に関する指針(令和3年12月17日改正）(競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ)」（以下、「指針」という）では、応募された研究課題が研究費の不合理な重複や過度の集中にならず、研究課題の遂行に係るエフォートを適切に確保できるかどうかを確認するために「研究代表者・研究分担者」（注１）から必要な情報を求めることとしています。

研究代表者・研究分担者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の公的資金（競争的研究費）を除くその他の研究費（国外も含め、補助金や助成金、共同研究費、受託研究費等、現在の全ての研究費であって個別の研究内容に対して配分されるもの（注2）。）の状況（配分者名、制度名、研究課題、実施期間、予算額、エフォート）を記入してください。ただし、既に締結済の秘密保持契約等の内容に基づき提出が困難な場合など、やむを得ない事情により提出が難しい場合は、エフォートのみ提出でも可能です。この場合においても必要に応じて所属機関に照会を行うことがあります。

研究代表者・研究分担者が申請時に記載する役職以外で、他機関における役職がある場合は、機関名・役職（兼業や、外国の人材登用プログラムへの参加、雇用契約のない名誉教授等を含む。）に関する情報を記入してください。

研究費や所属機関・役職に関する情報に加えて、寄附金等や資金以外の施設・設備等の支援を含む、研究代表者・研究分担者が関与する全ての研究活動に係る透明性確保のために必要な情報について、関係規程等に基づき、研究代表者・研究分担者が所属機関に適切に報告をしている旨の誓約を記入してください。

記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。公募要領「９．留意事項（16）「不合理な重複」及び「過度の集中」の排除」も併せてご参照ください。

（注１）

NEDO事業では、各法人における主任研究者を指します。

（注２）

「その他の研究費」の範囲は、「指針」において「所属する機関内において配分されるような基盤的経費又は内部資金、商法で定める商行為及び直接又は間接金融による資金調達を除く」、とされています。

民間企業については、会社法第５条において、会社がその事業としてする行為及びその事業のためにする行為は商行為でありとする、と規定されています。従って、民間企業同士の共同研究や受託開発などは商行為に該当し、指針における「その他研究費」には含まれません。

また、民間企業が社債・株式を発行して、証券市場を通じて調達した資金や、銀行などの金融機関からの借り入れで調達した資金も、「その他研究費」には含まれません。

*（提出様式）*

*＊【資金の配分を受ける研究者】（研究代表者・研究分担者）について記載してください。*

*＊複数ある場合は表をコピーして、補助金ごとに記入してください。*

*＊無い場合には、表を削除し、「無し」と記入してください。*

*＊実施機関の名称については、科研費は「日本学術振興会（JSPS）」（文部科学省ではなく）、
JST事業は「科学技術振興機構（JST）」（文部科学省ではなく）、
NEDO事業は「新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）」（経済産業省ではなく）
と記載してください。*

*＊エフォートは、教務やe-Rad登録外の研究開発等も含めて100%以内となるように、
実態に即して記入してください。（応募制限／優遇はありません。）*

*＊青字の説明文は削除して提出してください。*

１．公的補助金制度等による研究開発資金の受給の有無

（１）2020年度以降に公的研究開発資金の受給を受けた事業（今後開始することが決定している事業を

含む）

当該研究開発の全てもしくは一部及び当該研究開発に関連した開発で国、ＮＥＤＯ及びその他の独立行政法人、地方自治体等（国外も含みます。）からの委託（再委託を含む）又は補助金交付を受けたことがある場合、その概要を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施機関の名称 | *▲▲省* |
| 国名 | *日本* |
| 制度の名称 | *\*\*年度××開発補助金* |
| 採択者名称 | *◇◇大学* |
| 研究者名（エフォート） | *◎◎◎◎主任研究者（○○％）、▽▽▽▽研究員（○○％）* |
| 対象期間 | *年　月　日　～　　年　月　日* |
| テーマ名 | *～～の開発* |
| 補助金額 | xx,xxx,xxx*円* |
| 事業の概要（目標・成果） | *要点を明瞭に記述してください。* |
| 本提案との差異 | *本提案との重複が無いことを明確に判断できるように記入してください。* |

***※　記入の不備等により、類似・同一の研究開発で公的補助金等の受給が判明した場合は、虚偽の申請として審査の打ち切り、交付決定後の場合でも交付決定の取消し等を行うことがあります。***

（２）公的補助金制度等による受給を申請中又は申請予定の事業

当該研究開発の全てもしくは一部及び当該研究開発に関連した開発を、国、ＮＥＤＯ及びその他の独立行政法人、地方自治体等（国外も含みます。）に現在申請中、あるいは申請を予定している場合、その概要を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施機関の名称 | *▲▲省* |
| 国名 | *日本* |
| 制度の名称 | *\*\*年度××開発補助金* |
| 申請者名称 | *◇◇大学* |
| 研究者名（エフォート） | *◎◎◎◎主任研究者（○○％）、▽▽▽▽研究員（○○％）* |
| 対象期間 | *年　月　日　～　　年　月　日* |
| テーマ名 | *～～の開発* |
| 補助金額 | xx,xxx,xxx*円* |
| 事業の概要（目標） | *要点を明瞭に記述してください。* |
| 本提案との差異 | *本提案との重複が無いことを明確に判断できるように記入してください。* |

２．過去にＮＥＤＯ、ＪＳＴ等で実施した事業との関係

本提案が、過去にＮＥＤＯ、ＪＳＴ等で実施した研究開発事業の成果を活用したものであり、本提案の助成事業を実施することにより、その成果の実用化が加速すると考えられる場合、本提案との関係を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施機関の名称 | *ＮＥＤＯ* |
| 国名 | *日本* |
| 制度の名称 | *\*\*年度××開発補助金* |
| 採択者名称 | *◇◇大学* |
| 研究者名（エフォート） | *◎◎◎◎主任研究者（○○％）、▽▽▽▽研究員（○○％）* |
| 対象期間 | *年　月　日　～　　年　月　日* |
| テーマ名 | *～～の開発* |
| 補助金額 | xx,xxx,xxx*円* |
| 本提案との関係 | *要点を明瞭に、特に実用化に向けての研究開発プロセスの観点から記述してください。当該事業に対して評価が実施されている場合は、その結果についても記載してください。* |